

バウムクーヘン

ドイツ語でバウムクーヘンは「木のお菓子」
竹を使って、ぐるぐるぐるぐる・・・
味も形も世界に一つだけのバウムクーヘン
回した数だけ、輪ができ和が膨らむ！



活動のねらい・期待される効果

- ・仲間と協力して、チームワークを高める。
- ・野外でお菓子作りを体験する。

一斉実施可能人数	250人(1班10人程度)	活動季節・条件	3月中旬～11月 ※雨天時プログラムのみとしては不可
所要時間	3時間	実施場所	野外炊飯棟
主な対象	幼児～		
指導について	・事前の作業手順を職員が指導します。 ・事後の片付けに職員が立ち会います。		

活動の概略

野外で火をおこし、竹を回しながら、生地をつけては焼き、つけては焼き・・・。
仲間と協力して本格バウムクーヘンを作ります。
根気のいる作業ですが、「作る」楽しさと「できた」喜び、達成感、満足感を味わうことができる活動です。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

・ボウル(2) ・おたま ・泡立て器 ・包丁 ・まな板 ・バーベキューコンロ ・きり ・野外炊飯用具

利用者または団体で準備する用具・材料

・タオル ・軍手 ・多目的ライター ・ふきん ・スポンジ ・新聞紙 ・うちわ

・竹(事務室で購入可能です。事前にご相談下さい。)

※竹は、①穴をあけて、火であぶる作業からやる。②①の作業を省略する。の2つから選択可能です。

事務室または食堂で購入する物

・バウムクーヘンセット(たまご・ホットケーキミックス・バター・砂糖・牛乳) 1,400円(6～8人分)

・木炭 ・竹1本 ※購入物品の金額については、利用申込書一式(プログラム教材・指導員申込書)をご確認ください

当日の動き

- | | |
|---------------------|---|
| ①打合せ | 必要な材料、作業手順、班編制等について確認します。 |
| ②用具の受け取り | 売店・食堂・炊飯棟それぞれで、必要な材料・用具を受け取り、準備をします。 |
| ③下準備 | 1)火をおこし、熾き火を作る
2)バウムクーヘンの材料を合わせ生地をつくる
3)竹を洗う。(竹に穴をあけ、火であぶる) |
| ④生地を焼く
(バウムクーヘン) | 竹に生地をついたら、炭の上でグルグル回しながら生地を焼きます。
これを生地がなくなるまで続けます。 |
| ⑤試食(ふりかえり) | 完成したバウムクーヘンを切り分け、食べます。 |
| ⑥用具の片づけ | 活動場所の清掃とごみ捨て、貸し出し用具の返却をします。 |

安全対策・環境への留意点

- ・火を扱いますので、やけどをしないように、十分注意してください。
- ・節水にご協力下さい。